

多肉植物エリア

塩化ビニールパイプ再利用の多肉植物

担当：青木&大川



南アフリカやメキシコ、中央アメリカなど、乾燥した地方に生息する多肉植物を不要になった塩化ビニールパイプを鉢として再利用し、おしゃれな壁面緑化を作りました。

今後、多肉植物の種類を増やしていきます。

主な多肉植物（一部）

多くの多肉植物は、霜や暑さ・多雨多湿など日本の気候に弱いですが、ガーデン内の多肉植物はセダムや耐寒性の強いセンペリビウムなど、野外で育つことができる種類を選び育てています。

水はけの良い土に多肉植物を植え、傾斜面に鉢として使用している塩化ビニールパイプを設置しているため水が溜まらず、根腐れを起こさない仕組みになっています。

